

## 取材のお願い & 記者会見のお知らせ

**件名:** 福島第一原発の重大事故から2ヶ月、富山の脱原発団体が北電に志賀原発に関する申し入れを実施。さらに県知事には原子力災害と原子力政策に関する要望書を提出

**日時:** 5月11日(水)午後2:00より

**場所:** 県政記者室

**連絡先:** 宮崎さゆり(「原子力政策の見直しを求める富山行動実行委員会」世話人)

Tel&Fax 076-442-5215

## 報道関係者各位

5月11日は福島第一原発の人災から2ヶ月となります。いまだに収束の見通しがたたない原子力災害をうけて、「原子力政策の見直しを求める富山行動実行委員会」は脱原発に取り組む各団体の意見をまとめて作成した申し入れ書を北陸電力(株)と富山県知事に提出します。賛同団体は、以下の10団体です。

I 女性会議富山県本部、命のネットワーク・呉西、いらんちゃ原発・富山、真宗大谷派反原発の会・富山、高岡くらしの会、富山県平和運動センター、日本消費者連盟・富山グループ、反原発市民の会・富山、平和をつくる富山県連絡会、まわれ水車の会(50音順)。

なお、当日は能登の志賀原発周辺地域で活動する「命のネットワーク」の方々も参加されます。同団体は志賀原発の放射能測定を独自に実施しており、脱原発を訴えています。当日のインタビューも可能ですので、取材をお願いします。

### ●5月11日(水)のスケジュール

10時45分 北電本社正門前に参加者集合

11時 北電へ申し入れ

13時 県知事へ申し入れ

(11日、知事は海外出張のため、県知事宛の要望書は受け取り相手として指示された防災危機管理課課長に手渡す予定)

14時 記者会見 県庁記者室にて

5月11日の記者会見では申し入れ内容を説明します。さらに「なぜ私たちは日本の原発の即時停止と廃炉を求めるか」についての解説も行いますので、記者の方々の参加を是非お願いします。